

拠点である地域包括支援センターを立ち上げた。この事業を社会福祉協議会に委託し、このセンターを中心に取り組んでいる。

も参加してよかったと喜んでいる。今後、新しい施策があるのか。

**保健福祉部長**

本年度より、介護予防を進めることを目的とした健診を実施する。九月中ごろまでにチェックリストをお送りし、簡単な質問に答えただく。それを判定し、生活機能の低下した

**大木** 支援センターの保健師さんや看護師さんから予防の話や、健康体操、阿波踊り体操をしていた

だき、介護予防教室に私



金磯地区風景

方に市内医療機関で検診を受けていただく。

**雇用促進住宅の一方的な廃止を許さない**

**天羽** 立江町にある雇用促進住宅を廃止する動きがある。一方的な廃止をしないよう要請してほしいか。

和をするなど、雇用機会の拡大を図っている。

**市長** 雇用促進住宅の利用延長について申し入れをする。



いちご栽培ハウス

**日本製紙小松島工場の撤退は 税収への影響額は**

若葉会 大和 肇 議員

**答 約五千万円の減収見込み**

**大和** 日本製紙小松島工場の撤退が決定している。撤退すれば市の税収が幾ら減収するのか。また、減収になった分、それを補うような計画はあるのか。

百万円が徴収減となる。計画は現時点での状況は不明であり、日本製紙グループ側の今後の動向を注意しながら進めていきたいと考えている。



**産業建設部長** 小松島市企業立地推進条例、産業

振興に寄与する事業に係る市税の特別措置条例などの奨励措置を、残っている関連企業に活用し、企業立地を推進し、本市における産業の振興と雇用機会の拡大を図ってきたい。

**新エネルギー**

**メタンハイドレート**

**大和** 天然エネルギーメタンハイドレートが、海中の南海プレートの上にあると言われていて。産出に成功すれば、生産工場、貯蔵庫を小松島に誘致してほしい。メタンハイドレートの情報を行政は把握しているか。

**市民環境部長**

本年三月、独立行政法人石油天然ガス金属鉱物資源機構は、カナダ北西部の永久凍土の地下に存在するメタンハイドレート層からメタンガスを産出する

ことに成功したことを発表。これを受けて経済産業省は、平成二十四年度に近海での海洋産出試験に乗り出し、平成三十三年度以降の商業化を目指すこととしている。新しい資源、技術による産業が、近い将来実現する可能性が出てきた。メタンハイドレートの商業生産が開

始されるとすれば、地理的に近い小松島港において、エネルギー輸送船の寄接地、ストックヤ



日本製紙小松島工場

# 市長就任四年目、公約の達成度は

無所属クラブ 井内 建治 議員

## 答 残された課題に粉骨砕身 努める

**井内** 市長就任四年目を迎えているが、立候補の際、市民と交わした公約は、自己採点しておおむね達成できたと思っているか。

**市長** 掲げた公約は、市民のための市政推進、地域経済活性化と雇用拡大、福祉環境の充実、市民と進める安全・安心のまちづくり、教育環境の充実、以上の六項目である。公約実現のため、私は精いっぱい努めてきたが、まだ道なかばの項目もある。今後、残された公約達成に向け、粉骨砕身努めていきたい。



中心市街地

### 中心市街地の今後の動向は

**井内** 中心市街地の活性化対策は一向に進まな  
**市長** 今後の取り組みは。現在、井利ノ口再



開発事業の基盤整備が終わり、昨年十二月にはコーナン商事(株)など四店舗が開店し、沿道沿いにも新しい店舗が進出してきた。今後は、助産実習

を行う際の拠点となる研修施設を旧日赤跡地に建設、また、発達障害者支援センター、高等養護学校などが予定されている。今後、地元商店主や商工会議所と連携し、中心市街地の活性化を進めていく。

### 給与カットの期限とその総額は

**井内** 職員の給与カット

をいつまで続けるのか。公務員の給与はストライキ権及び団体交渉権の代償である。違反してはいかないか。

**市長** 給与カットは平成十七年一月から十九年三月までの期間、その額は約三億円の効果。現在実施している給与カットは平成二十一年三月を期限としており、以後については職員組合と十分協議をしていく。

### 日峰崩落事故の復旧と裁判結果は

**井内** 日峰公営住宅擁壁の復旧はいつごろになるのか。この用地には二億円以上の血税が投入されている。

**産業建設部長** 擁壁は裁判結果で復旧することになってはいるが、いまだ原告側と市との間で話し合いができておらず、今のところ復旧の見通しは立っていない。

## 意見書1通を関係大臣に送付しました

### 地方の道路整備の促進と道路特定財源の確保を求める意見書(抜粋)

一 地方にとって真に必要な道路整備が着実に進められるよう「地方の道路整備財源を安定的かつ十分に確保する仕組み」を構築するとともに、道路整備が遅れている地方の重点配分を図ること。

特に、「地方道路整備臨時交付金制度」を存続・拡充し、これまで以上に地方の道路整備財源の「優先確保」を図ること。

二 地方にとって「真に必要な道路整備」を新たな「道路整備計画」に明確に位置付け、その整備を着実に推進すること。

三 既存高速ネットワークの有効利用を行うため、必要な財源を確保するルールを確立し、本州四国連絡道路を含む高速道路の通行料金引き下げや、多様で弾力的な料金設定を行うこと。

### 不採択

### 陳情4号

「非核・平和自治体宣言(決議)を基とした平和行政を求める」件について

# 議員の賛否表

議案・請願・陳情・意見書	議員名																	
	安平 剛之	濱田 保徳	北野 恒男	井村 保裕	池淵 彰	宝 覚	天羽 篤	武田 清	石原 正裕	立川 邦男	木村 文彦	出口憲 二郎	大和 肇	高木 幸次	大木 進	宮崎 欽司	米崎 孝	井内 建治
議案第 50 号 平成 19 年度小松島市一般会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	●	●	○	○	●	●	●	○	○	○	○	○	○
議案第 51 号 平成 19 年度小松島市競輪事業特別会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 52 号 平成 19 年度小松島市住宅新築資金等貸付事業特別会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 53 号 平成 19 年度小松島市老人保健医療事業特別会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 54 号 平成 19 年度小松島市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 55 号 平成 19 年度小松島市土地取得事業特別会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 56 号 平成 19 年度小松島市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 57 号 平成 19 年度小松島市公共下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 58 号 平成 19 年度小松島市水道事業会計決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 59 号 平成 19 年度小松島市自動車運送事業会計決算の認定について	●	○	○	○	●	●	●	○	●	●	○	●	○	○	○	○	○	○
議案第 60 号 平成 20 年度小松島市一般会計補正予算（第 1 号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 61 号 平成 20 年度小松島市老人保健医療事業特別会計補正予算（第 1 号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 62 号 小松島市特別職報酬等審議会条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 63 号 公益法人等への職員の派遣等に関する条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 64 号 小松島市消防団員等の公務災害補償に関する条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 65 号 小松島市風致地区内における建築等の規制に関する条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 66 号 市道の路線の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 67 号 市道の路線の変更について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 68 号 人権擁護委員の推薦について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議提第 4 号 議会の議員の報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議提第 5 号 小松島市議会政務調査費の交付に関する条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議提第 6 号 小松島市議会会議規則の一部を改正する規則について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議提第 7 号 地方の道路整備の促進と道路特定財源の確保を求める意見書について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
陳情第 4 号 「「非核・平和自治体宣言（決議）」を基とした平和行政を求める」件について	●	●	●	●	●	○	○	●	●	○	○	●	●	○	●	●	○	○

○は賛成 ●は反対 ※ 議長（佐野 善作）は、可否同数の場合のみ表決権があります。





**宝 覚**  
(新居見町)  
当選3回

### 大企業は応分の負担を

政府構造改革の一つ、日経連「新時代の日本的経営」路線を受けた労働法の規制緩和で、労働者の三分の一以上が派遣など低賃金の非正規雇用となり、年収二百万円以下の国民を一千万人も生む一方で、財界・大企業は大もうけ。もう一つ、「税と社会保障の一体的改革」路線でも、庶民増税は大企業の法人税減税に消え、介護や医療等の負担増分は大企業の社会保障負担を減らして大企業はここでも大もうけ。持てる大企業に富を集中させる構造改革は、貧困と格差を深刻にした。

例えば、高過ぎる国保や介護の問題にしろ、持たざる国民の間で解決しろという構造改革は破綻している。「国民に富の再配分を」、「大企業は応分の社会的還元を」、政治は大企業から庶民の手に取り戻す。地方政治であっても、そうした視点で携わりたい。

## 私の政治信条



**石原 正裕**  
(和田津開町)  
当選3回

### すべては市民のために すべては子どもたちのために

私は二十七歳で初当選後、約十年間、政治家として活動をしてまいりました。その間、一貫して行財政改革の重要性を説き、それを実行するには、議会のチェック機能強化と政策立案能力向上が必要であると実感しておりました。財政状況の悪い小松島市をどのように立て直すのか、税金をむだに使っていないか、市民サービスは行き届いているのかなど、議会が十分にチェックし、市民の方々のためになっているかどうかを第一に考え、未来の小松島を担う子どもたちにツケを残すのではなく、子どもたちが将来このまちを誇りに思ってもらえるように全力で取り組んでまいりたいと考えております。

まだまだ至らぬ点もあろうかと存じますが、皆様の御指導、御鞭撻をよろしくお願いいたします。

## 平成20年12月定例会日程

会期 12月8日～12月19日

月 日	曜	開 議 時 刻	議 事	備 考
12月8日	月	午前10時	開会（議案提出）	
12月11日	木	午前10時	質疑・一般質問	
12月12日	金	午前10時	質疑・一般質問	
12月15日	月	午前10時	委員会審査	総務常任委員会
12月16日	火	午前10時	委員会審査	文教厚生常任委員会
12月17日	水	午前10時	委員会審査	産業建設常任委員会
12月19日	金	午前10時	議決・閉会	

### 編 集 委 員

篤彦 作郎 男 清男 之 裕 彰  
文善 憲二 恒 剛 保  
羽村 野口 川田 野平 村 溯  
天木 佐出 立武 北安 井 池

### 編集後記

#### 議会改革への道

今回、決算委員会で初めて議員による事務事業評価を行った。各事業に対する各議員の考え方がよくわかるものとなった。事業の継続・改善・縮小など、大きく方向性を示す議会の評価であったものと考えている。これを受け、理事者側が、来年度以降どのような事業対応をしていくのか、見極めていかなければならない。

議会のあり方や議員たるものの責務が大きく変革しなければならぬ時期を迎え、地方分権時代における地方議員の改革への覚悟は重要である。

道のりは長く険しいかもしれないが、確固たる信念のもと、最後まであきらめずに取り組んでいかなければならない。

(池淵 彰)